



sato

セルフメディケーションをサポートします HEALTHCARE INNOVATION

2012年8月改訂 記載要領変更に伴う改訂 下線部：2013年11月改訂

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。
また、必要な時読めるよう大切に保管してください。

第2類医薬品

ココスリムは…

防風通聖散エキス製剤

ココスリム

腹部に皮下脂肪が多く、
便秘がちな方に

- お腹周りの脂肪が気になる方、便秘がちな方の肥満症、高血圧や肥満に伴う、むくみ・便秘などの諸症に効果をあらわします。
- 18種類の生薬からなる防風通聖散エキスを配合しています。



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

1. 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないでください
他の瀉下薬(下剤)
2. 授乳中の方は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください
 - (1) 医師の治療を受けている人。
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (3) 体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)。
 - (4) 胃腸が弱く下痢しやすい人。
 - (5) 発汗傾向の著しい人。
 - (6) 高齢者。
 - (7) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
 - (8) 次の症状のある人。
むくみ、排尿困難
 - (9) 次の診断を受けた人。
高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害



2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	吐き気・嘔吐、食欲不振、胃部不快感、腹部膨満、はげしい腹痛を伴う下痢、腹痛
精神神経系	めまい
そ の 他	発汗、動悸、むくみ、頭痛

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。

偽アルドステロン症、 ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください

下痢、便秘

4. 1ヵ月位（便秘に服用する場合には1週間位）服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください

5. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください

【効 能】

体力充実して、腹部に皮下脂肪が多く、便秘がちなものの次の諸症：

高血圧や肥満に伴う動悸・肩こり・のぼせ・むくみ・便秘、蓄膿症（副鼻腔炎）、湿疹・皮膚炎、ふきでもの（にきび）、肥満症

【用法・用量】

下記の1回服用量を1日3回食前又は食間に、水又は白湯で服用してください。

年 齢	1回服用量	1日服用回数
成人(15歳以上)	4錠	3回
15歳未満7歳以上	3錠	
7歳未満5歳以上	2錠	
5歳未満	服用しないでください。	

【用法・用量に関連する注意】

(1) 定められた用法・用量を厳守してください。

(2) 5歳以上15歳未満に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

【成分・分量】1日量（12錠）中—

トウキ……………0.6g	ショウキョウ……………0.2g	ビャクジュツ……………1.0g
シャクヤク……………0.6g	ケイガイ……………0.6g	キキョウ……………1.0g
センキュウ……………0.6g	ポウフウ……………0.6g	オウゴン……………1.0g
サンシシ……………0.6g	マオウ……………0.6g	カンゾウ……………1.0g
レンギョウ……………0.6g	ダイオウ……………0.75g	セッコウ……………1.0g
ハッカ……………0.6g	乾燥硫酸ナリウム……………0.375g	カッセキ……………1.5g

上記生薬より得た防風通聖散エキスパウダー2,750mgを含みます。

添加物として、ステアリン酸Mg、CMC-Ca、二酸化ケイ素を含有します。

◎保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。（誤用の原因になったり品質が変わるおそれがあります。）
- (4) 使用期限をすぎた製品は、服用しないでください。



副作用被害救済制度のお問い合わせ先

（独）医薬品医療機器総合機構

<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>

電話 0120-149-931（フリーダイヤル）

本製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。

佐藤製薬株式会社 お客様相談窓口

電話 03(5412)7393

受付時間：9:00～17:00（土、日、祝日を除く）

発売元

佐藤製薬株式会社

東京都港区元赤坂1丁目5番27号

製造販売元

大峰堂薬品工業株式会社

奈良県大和高田市根成柿574